

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2012年6月5日

愛知県知事 殿

提出者

住所 東京都品川区東五反田2-20-4

氏名 日本クッカー株式会社

代表取締役社長 金子 照明

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 03-3441-2255

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本クッカー株式会社 小牧工場
事業場の所在地	愛知県小牧市大字河内屋新田字上岩倉630
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	09 食料品製造業
②事業の規模	製造品出荷額：830,265万円（平成23年度実績）
③従業員数	407人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR subgraph "【発生源】" A["製造プロセス ①原料処理 ②炊飯 ③加熱調理 ④盛付"] end A -- "(製造工程発生起因)" --> B["【廃棄物名】 動植物性残渣 廃プラスチック 廃食用油 ダンボール・紙くず 金属屑"] A -- "(*工場廃水)" --> C["排水処理"] C --> D["脱水汚泥ケーキ バキューム引抜汚泥(液状)"] B --> E["【処理方法】 飼料化(リキッド) 再資源(助燃料化) 有価売却(再資源) 有価売却(再資源) 再資源化"] D -- "*含有率85%以下 (多重円盤型脱水機1基)" --> F["肥料化"] </pre>

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
<p>(管理体制図)</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 150px;"> 本 社 (代表取締役) </div> <div style="margin-left: 10px;"> *所在地 東京都品川区東五反田2-20-4 </div> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 150px;"> 本 社 (統括環境管理責任者) </div> <div style="margin-left: 10px;"> *ISO14001EMS組織 </div> <div style="margin-left: 20px; font-size: 24px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 180px;"> 環境管理委員会(定期:年4回開催) </div> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 150px;"> 小 牧 工 場 (工場長) </div> <div style="margin-left: 10px;"> *ISO14001EMS組織 </div> <div style="margin-left: 20px; font-size: 24px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 180px;"> 工場環境管理推進委員会又は製造部 会(毎月開催) </div> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 150px; margin-bottom: 10px;"> 産業廃棄物管理責任者 (工場環境管理責任者) </div> <div style="margin-bottom: 10px;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; width: 150px;"> 産業廃棄物担当責任者 (現場堪能者) </div> </div> <div style="margin-left: 100px; margin-top: 10px;"> ※方針・決定事項の通知 ※活動の評価、見直し是正 </div>	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（平成23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙のとおり		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙のとおり		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	①現状	【前年度（平成23年度）実績】				
		産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	動植物性残渣	金属屑
		排出量	579 t	410 t	610 t	6 t
		(これまでに実施した取組) 汚泥：堆肥化 廃プラスチック類：フラフ/RPF 動植物性残渣：リキッド飼料化 金属屑：再生資源化				
	②計画	【目標】				
		産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	動植物性残渣	金属屑
		排出量	699 t	404 t	603 t	6 t
		(今後実施する予定の取組) ・製造量に併せて製造ラインの効率的な運用を図り、廃棄物の排出抑制を行う。				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成23年度）実績】				
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	動植物性残渣	金属屑
	全処理委託量	517 t	410 t	610 t	6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	—	—	—	—
	再生利用業者への 処理委託量	517 t	410 t	610 t	6 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	—	—	—	—
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	—	—	—	—
	(これまでに実施した取組) ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかる。				

②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類	動植物性残渣	金属屑
	全処理委託量	510 t	404 t	603 t	6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量				
	再生利用業者への 処理委託量	510 t	404 t	603 t	6 t
	認定熱回収業者への処 理委託量				
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量				
	(今後実施する予定の取組) ・委託先処理業者には定期的に実地確認を実施する。				